

# il Sole/ Y×S Crossing#02

～高橋悠治作品とともに～

Performer

安江佐和子(パーカッション)  
加藤真一郎(ピアノ)  
杉山洋一(作曲)

「予約・お問い合わせ」東京コンサーツ ↓ Tel: 03-3200-9755 Website: <http://tocon-lab.com/>

Program

高橋悠治 ↓ 吹き寄せ  
高橋悠治 ↓ 打バツハ  
高橋悠治 ↓ 花の世界  
杉山洋一 ↓ 新作(世界初演)  
ヤニス・クセナキス ↓ Psappha 他  
※二日間とも同プログラムです。  
※演奏順は変更になる場合がございます。



Yoichi  
Sugiyama



Sawako  
Yasue

Place

トーキョーコンサーツ・ラボ  
新宿区西早稲田 2-3-18

2018

8月3日(金)

19:00 開演(18:15 開場 / 18:30 プレトーク)

8月4日(土)

14:00 開演(13:15 開場 / 13:30 プレトーク)

Date

Ticket

一般 → 4,000 円

学生 → 3,000 円 (当日、学生証要提示)



# il Sole / Y×S Crossing#02

昨年、「il Sole」第一歩を踏み出した。杉山洋一新作:Wall「壁」は演奏後も暫く心の中で重く響き続けていた。そして、二歩目となる今回は杉山洋一、高橋悠治、そしてクセナキスを取り上げる。高橋悠治さんの作品の音を出すことは、まだ自分には早いような気がして、これまで恐くて手を出せずにいた。音を出す瞬間瞬間、音符から全てを見透かされているような気がするからだ。今回取り組むにあたって、素のまま、削ぎ落として音に向かい合いたいと思っている。(安江佐和子)

昨年このシリーズで素晴らしい演奏をご披露くださった加藤真一郎さんを再びピアノにお迎えして、前回実現できなかった安江さんと加藤さんの二重奏を軸にプログラムを考えてみました。高橋悠治さんの打楽器とピアノのための2つの作品、安江さんの代表的レパートリーで高橋悠治さんと所縁の深いクセナキスの「ブサファ」とともに、「風が色とりどりの落ち葉を吹き寄せ 乱れ重なるまま 入れ混ぜておく」と悠治さんが覚え書きを水牛に書いていらしたピアノのための「吹き寄せ」を、打楽器とピアノの「花の世界」と重ね、ぜひ聴いてみたいと思っています。(杉山洋一)

## 安江佐和子 (ソロパーカッション、マリンバ、ティンパニ奏者)



桐朋学園大学卒業、研究科修了。'95よりサイトウ・キネン・オーケストラのメンバーとして活動。小澤征爾指揮、ヨーロッパ、アメリカツアーにてティンパニ奏者として出演。'02文化庁芸術家海外研修員としてベルリンへ留学。ベルリンフィルティンパニ奏者ライナー・ゼーガースに師事。'04~'07、東京フィルハーモニー交響楽団打楽器奏者。'04久石譲全国ツアーにてソロパーカッションとして参加。'11.4月より安江佐和子プロデュース「Prana」をスタート。

自身のプロデュースとして構成、演出、パフォーマンス共に高い評価を受ける。ラ・フォル・ジュルネにてマルタ・アルゲリッチ、ギドン・クレーメル氏と室内楽共演。現在、桐朋学園大学、東京藝術大学非常勤講師。ソロ、アンサンブル、オーケストラと活動は幅広く、プロデュース、レコーディングも多数手掛ける。リズムを超えた「音楽」を求め、歌う、色彩のパーカッションとして、独自の音色感をもった世界を展開する。

Official Website <http://www.sawakoyasue.com/>

## 杉山洋一 (作曲家)



1969年東京生まれ。作曲を三善晃、フランコ・ドナトーニ、サンドロ・ゴルリに、指揮をエミリオ・ボマリコ、岡部守弘の各氏に師事。指揮・作曲ともに日欧で活躍。ミラノムジカ、ヴェネチアピエンナーレ、ミュージックフロムジャパンなどより作品を委嘱。阪神淡路大震災のための「灰(1995)」、イラク戦争に抗議する「国境の向こうで(2003)」、スペイン内戦で獄死したミゲル・エルナンデスの詩による「たまねぎの子守歌(2006)」、サハラ砂漠植林計画のための「ツリーネーション(2008)」、絶滅した琵琶湖の昆虫「カワムラナベバタムシ(2008)」など、社会問題を取り上げた作品が多い。東日本大震災復興のための「アフリカからの最後のインタビュー(2013)」では、アバチャ政権に処刑されたケン・サロ=ウィワが、ガザ侵攻で殺害されたパレスチナの妊婦から生まれた赤ん坊のための「かなしみにくれる女のように、による断片、変奏、再構築(2014)」では、パンショワの引用とパレスチナ・イスラエル国歌が、ニューヨーク市警察エリック・ガーナー窒息死事件のための「禁じられた煙、湾岸通りパレード(2015)」では、黒人霊歌と合衆国国歌が、作品の核となっている。2017年第2回「柳巷」コンテンポラリー賞受賞。

## 加藤真一郎 (ピアニスト)



東京都出身。桐朋女子高等学校音楽科(共学)、桐朋学園大学音楽学部作曲専攻卒業。同大学研究科修了。大学卒業作品<オーケストラのためのキュクロシス>は2003年芥川作曲賞候補となり、新日本フィルハーモニー交響楽団により再演された。これまでに、作曲を安良岡章夫、ピアノを雨田のぶ子、永久保由香里の各氏に師事。国立音楽大学(ピアノ)、桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学(音楽理論、理論科ピアノ、室内楽実技)。

電車：東京メトロ東西線「早稲田駅」下車徒歩6分(2・3b出口)

東京メトロ副都心線「西早稲田駅」下車徒歩10分(2出口)

電車&バス：JR山手線・西武新宿線「高田馬場駅」下車(早稲田口BIGBOX側)～都バス「西早稲田」下車(「早大正門」行き2つ目)徒歩2分

## 会場へのアクセス

